

第45回 けいはんな エジソンの会

ディープフェイクの衝撃 ～現実と仮想の狭間で～

越前 功氏

「インフォデミック時代におけるフェイクメディア克服の最前線
～ JST CREST FakeMedia での取り組み～」

国立情報学研究所 情報社会相関研究系 研究主幹・教授
シンセティックメディア国際研究センター センター長

山岸 順一氏

「音声のディープフェイク検知はどこまで可能か？」

国立情報学研究所 コンテンツ科学研究系 教授
シンセティックメディア国際研究センター 副センター長

これまで私たちは、自分自身で直接得られる一次情報以外の情報は、多くのメディアを通じて得て来ました。世界中の人々が地域や国を超えて地球規模でネットに繋がり、情報の入手や発信が容易になっている半面、詐欺や思考誘導、世論操作を行う目的で社会に混乱や恐怖を引き起こすフェイク情報が氾濫し、デジタル空間への信頼性は低下しています。

第45回会合では、国家プロジェクトとして、フェイクメディアへの挑戦を続けられている越前功氏より、「ディープフェイク」と称される、映像、音声、文章等の合成技術の研究とフェイクメディアによる脅威を概説頂きます。その上で、JSTの戦略事業のもとで進められている研究プロジェクト「インフォデミックを克服するソーシャル情報基盤技術」の最新の研究成果についてご紹介頂きます。

また、音声情報処理の領域で数々の成果を生み出されている山岸順一氏より、音声生成による“なりすまし攻撃”に対する防御モデルの研究成果をご紹介頂きます。さらに、進化を続けるメディア生成技術の新たなモデル手法に対し、未知のディープフェイクを検知する手法をご紹介頂きます。

今回、ディープフェイクの現状を目の当たりにして頂くとともに、現代社会が直面している情報の信頼性回復への新しいアプローチに焦点を当て、フェイク情報へ我々は如何に立ち向かっていくのか、未来に向けた展望を議論しませんか。

どなたでも
参加できます！
情報交換会も
再開しています。



日時 2024年 3月 7日 (木) 14:00～18:00

会場 国際高等研究所レクチャーホール
京都府木津川市木津川台 9 丁目 3 番地

参加費 3,000 円 大学生および大学院生は無料

定員 50 名 (先着順)

申し込み ホームページからお申し込みください
<http://www.iias.or.jp/communication/edison>
どなたでも参加できます!!

締切 2024年
3月 5日 (火)

けいはんな「エジソンの会」とは…

けいはんな学研都市が標榜する「立地機関間の連携とそれによる成果の創出」を促進するため、国際高等研究所が知的ハブとしての役割を果たし、立地機関の研究者や技術者を中心にあらゆる人が出入り自由なコミュニティの形成と、この街ならではの基幹技術・基幹産業の確立を目指して、2016年6月21日に、けいはんな「エジソンの会」を発足しました。

お問い合わせ

エジソンの会事務局

Tel : 0774-73-4000 e-mail : edi-four@iias.or.jp

主催 : 公益財団法人国際高等研究所

後援 : 国立研究開発法人理化学研究所、公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構

